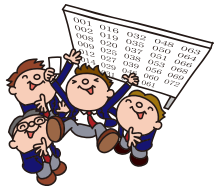
MARCH合格　～傾向と対策（概）

◎ MARCHに求められる偏差値は、50後半から60前半、いわゆる「勉強ができる」と言われる層の受験生が合格するラインです。一般的に見て、やはりMARCHのレベルは高いです。そして、MARCHは「高学歴」と呼ばれることが多いです。就職活動も有利に進められます。



MARCHに合格するためには、何をすれば良いのか？

合格するカギは、2つです。

①基礎・基本を徹底的に固めること。
②英語長文を攻略すること。

この2つが何より大切です。

早稲田と比較すると、MARCHの入試問題は、基礎・基本の問題が多い傾向にあります。基礎的な問題が多く出題されるのですから、基礎を固めるのが最も得点に直結します。

まず、受験科目の基礎をしっかり固めて下さい。

その上で、MARCHに合格するのが難しいと言われる要因は、**英語の長文問題です。**

日東駒専レベルと比較すると、英語長文の難易度がグッと上がります。

「読める受験生」と「読めない受験生」が明確に分かれてしまいます。

他の教科がそれなりに出来ても、英語長文の配点がかなり高いので、長文が出来ないと合格はかなり難しくなります。単語をつなぎ合わせて、左から右へ何となく読んでいるうちは、長文の読解力は上がりません。

「精読」が攻略のカギです。

1文1文の文構造をきちんと理解し、文が長くなっても読みこなす様にトレーニングすることが大切です。

当校では、英語の総合力養成に力を入れています。当校の英語の授業で合格力をつけて下さい。